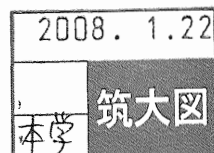


筑波社会科学研究

第22号



【研究論文】

- 岡山孤児院教育実践の子ども生活史的考察大 森 昭 佳 (1)
- 社会科教育における法社会の認識とフラーの合法性概念豊 浦 孝 則 (15)
- 高等学校における海外修学旅行の諸類型
—地域性の考察を中心に—羽 成 祐 子 (29)

【研究会報告】

- 第21回研究大会報告 (41)
- 6月例会 (45)

【書評】

- 井門正美著
『社会科における役割体験学習論の構想』井 田 仁 康 (48)

【学会彙報】

- 2002年度学会活動報告 (50)
- 教育研究科2001年度修了生 修士論文一覧 (51)

筑波大学社会科教育学会

2003

筑波大学社会科教育学会会則

- 第1条（名 称） 本会は筑波大学社会科教育学会と称する。
- 第2条（目 的） 本会は社会科教育に関する研究を行い、あわせて会員相互の連絡をはかることを目的とする。
- 第3条（活 動） 本会は、前条の目的を達成するために、次の活動を行う。
1. 研究会の開催
 2. 機関誌の発行
 3. 資料の収集・交換
 4. その他必要と認められるもの
- 第4条（会 員） 本会の会員は、筑波大学の出身者および本会の主旨に賛同する者で、所定の会費を納入した者とする。
2. 本会に賛助会員をおくことができる。賛助会員は、会の趣旨に賛同し、賛助会費を収める者とする。
- 第5条（本 部） 本会の本部は、筑波大学教育学系社会科教育学研究室におく。
- 第6条（役 員） 本会は次の役員をおく。
- | | | | | | |
|-----|-----|------|-----|-----|-----|
| 会 長 | 1 名 | 副会長 | 1 名 | 評議員 | 若干名 |
| 幹 事 | 若干名 | 会計監査 | 2 名 | | |
2. 評議員および会計監査は総会において選出する。
 3. 会長および副会長は評議員会で選出する。
 4. 幹事は総会の承認を得て、会長が委嘱する。
 5. 役員の任期は2年とする。ただし、再選を妨げない。
- 第7条（役員の任務） 会長は本会を代表し、会務を統括する。
2. 副会長は会長を補佐し、会長に事故あるときはその職務を代行する。
 3. 評議員は評議員会を構成し、重要な会務を運営する。
 4. 幹事は幹事会を構成し、会長をたすけて会務を運営する。
 5. 会計監査は、本会の会計を監査する。
- 第8条（顧 問） 本会には顧問をおくことができる。顧問は総会の承認を得て会長が委嘱する。
- 第9条（会 議） 本会の会議は、総会、評議員会および幹事会とする。
2. 総会は毎年1回会長が招集し、会員の過半数の出席によって成立する。ただし、会員は委任状をもって議決権を他の会員に委任することができる。
 3. 必要ある場合、会長は臨時総会を招集することができる。
 4. 総会の議決決定は、出席会員の過半数をもって行う。
 5. 評議員会は、会長、副会長、評議員をもって構成し、会長の召集によって会務を審議する。
 6. 幹事会は会長が招集する。
- 第10条（会 計） 本会の経費は、会費、寄付金、その他をもってこれに充てる。
2. 本会の会費は総会で定める。
 3. 本会の会計年度は毎年4月1日に始まり、翌年3月31日までとする。
- 第11条（会則の改正） 会則の改正は、総会の議を経なければならない。
- 付 則 この会の会則は昭和57年2月11日から施行する。

〈編集規定〉

- (1) 本誌は筑波大学社会科教育学会の機関誌であり、年一回発行する。
- (2) 本誌は本学会会員の研究論文、研究ノート、書評、研究会報告、学会彙報、その他会員の研究活動に関する記事を掲載する。
- (3) 本誌に論文その他を掲載しようとする会員は、所定の執筆要領に従い「編集委員会」宛に送付する。
- (4) 原稿の掲載は編集委員会の審議を経て決定する。
- (5) 掲載予定の原稿について、編集委員会は執筆者との協議を通じ、内容に変更を求めることがある。
- (6) 本誌に掲載された論文その他は原則として返還しない。
- (7) 執筆者による校正は第一校までとし、再校以降は原則として編集委員会の責任において行う。

〈執筆要領〉

- (1) 論文原稿は未発表のものに限る。(ただし、口頭発表、プリントの場合はこの限りではない。)
- (2) 編集委員会が特に枚数を指定する以外の原稿は、図・表などを含めて、原則として研究論文が400字詰原稿用紙40枚以内、研究ノートが30枚以内、実践報告が20枚以内、書評が5枚以内とする。
- (3) 原稿は、400字詰横書きとする。ワープロ原稿の場合、43字×37行横書きとする。ワープロ原稿は、フロッピーディスクを付するものとする。
- (4) 原稿には、必ず英文タイトルを添付する。
- (5) 原稿には、氏名(フリガナ)、所属(職名その他を含む)、連絡先を付記し、筑波大学社会科教育学会「筑波社会科学研究」編集委員会宛に送付するものとする。
- (6) 図版等で特定の費用を要する場合、執筆者に負担させることがある。
- (7) 原稿〆切は毎年9月30日、発行は翌年2月11日とする。

筑波社会科研究 第22号

2003年2月8日 印刷・発行

編集 「筑波社会科研究」編集委員会

代表者 谷川彰英

発行 筑波大学社会科教育学会

会長 谷川彰英

事務局 茨城県つくば市天王台1-1-1(〒305-8572)

筑波大学教育学系 社会科教育学研究室

TEL 029-853-6729～31

振替 00350-4-7442

印刷 (有) 甲文堂

東京都文京区大塚1-4-7(〒112-0012)

TEL 03-3947-0844 / FAX 03-3947-0858

**TSUKUBA ANNALS
FOR
SOCIAL STUDIES EDUCATION**

No.22

2003

CONTENTS

Articles

- A Study of the Education in Okayama Orphanage
through the Children's LifeTeruka OOMORI (1)
- The Recognition of the Society under the Rule of Law
and Fuller's Concept of the "Internal Morality of Law"
in Social Studies Takanori TOYOURA (15)
- Types of Overseas School Trip in a High SchoolYuuko HANARI (29)

Research Conferenses(41)

Book Review (48)

Academic News

- Academic Activities of the Association for the Social Studies Education in 2002(50)
- Titles of Master Theses Submitted by Graduate Students of the Social Studies Course,
Master's Program of Education in 2001 (51)

**THE ASSOCIATION FOR SOCIAL STUDIES EDUCATION
UNIVERSITY OF TSUKUBA**